



村章



No. 127

平成3年1月発行

(恩納村の人口)
 平成2年11月末現在
 人口 8,952(-39)
 男 4,629(-27)
 女 4,323(-12)
 世帯数 2,689(-14)
 () 内は前月比



謹賀新年

電話番号ご案内

村長室 (098) 966-8345	議会事務局 (098) 966-8510	住民課 (098) 966-8001
総務課 8006	経済観光課 8011	税務課 8001
企画課 8006	農業委員会 8011	保健衛生課 8001
水道課 8504	建設課 8511	給食センター 2188
教育委員会 8506	出納室 8500	社会福祉協議会 8509
農村婦人の家 2353	赤間運動場 2656	コミュニティセンター 2269

恩納村役場

編集発行：総務課

印刷：巴印刷所

平成3年度 恩納村立保育所への
入所申請について

平成3年度恩納村立保育所の申し込みを下記のとおり受付しておりますので、希望者は、住民課保育係までお申し込み下さい。

記

受付期間 平成3年2月1日～2月15日
 提出書類 *入所申請書 *源泉徴収票
 *課税証明書 *住民票謄本
 *通勤証明書 *健康診断書

(申請用紙は各字公民館・住民課にあります。)

提出場所 住民課保育係
 定員 恩納・山田・安富祖の各保育所
 1歳児(12名) 2歳児(12名)
 3歳児(16名) 4歳児(20名)

★詳しいことについては、住民課保育係までお問い合わせ下さい。

TEL 966-8001 内線128番



お友だちになりたいな!

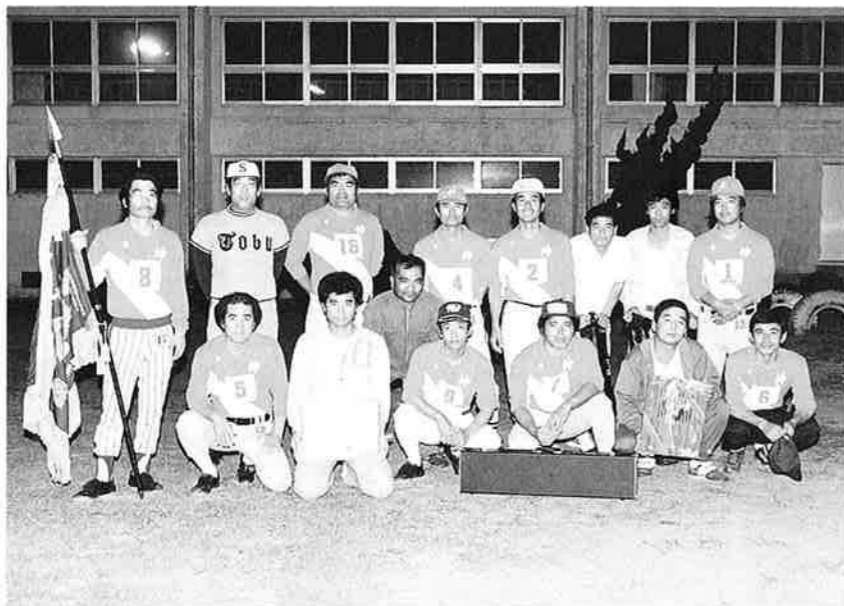
ファーストピッチに名嘉真 スローピッチに仲泊が優勝 壮年ソフトボール大会



ファーストピッチ優勝=名嘉真チーム

恩納村教育委員会主催の第十五壮年ソフトボール大会が十一月四日、村立赤間運動場で行われ、決勝戦は六日ナイターで恩納小中学校運動場で行われました。チーム編成は、三十五才以上の男子で、ファースト

ピッチの部の八チーム、スロピッチの部に十六チームが参加トーナメント方式で各試合に熱戦が繰り広げられました。働きざかりでありながら、運動不足になりがちな壮年を対象に健康体力づくりの



スローピッチ優勝=仲泊チーム

啓発を図るとともに、地域の交流を深めることを目的に行われましたが、珍プレーあり、好プレーありで応援にかけつけたお子さんやお母さんから大きな声援が送られました。
*ファーストピッチの部
優勝||名嘉真成人会
準優勝||真栄田成人会
*スローピッチの部
優勝||仲泊成人会
準優勝||宇加地成人会

新年のごあいさつ

恩納村長 比嘉茂政



村民の皆様、明けましておめでとうございます。輝かしい平成三年の新春を迎えるにあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、平成二年度も諸事業の執行に全力を投入しているところでありますが、農漁業の生産基盤の整備として、農道建設、農村基盤総合整備事業、土地改良、前兼久漁港船揚場、真栄田漁港北防波堤工事、教育文化の整備事業として、山田歴史の道修復工事、喜瀬武原小中学校水泳プール工事、廃棄物最終処分場建設工事など、諸事業もほぼ順調に進捗しております。

企業土地買い占め、地価高騰、水不足などのさまざまな問題をかかえる中、リゾート等の規制を明確にした「恩納村村土保全条例(仮称)」の制定を進めているところであります。村民各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。また、「沖縄、人その広がり」を求めて「世界のカナッシュ大会」が八月二十三日から二十六日までの四日間、沖縄コンベンションセンターを中心に開催されました。

世界十九カ国から二千名余のウチナンチュが幾十年ぶりに故郷を訪れ、村においても村独自のイベントとして八月二十八日に世界のウチナンチュ歓迎会を開催したところ、ハワイ、カナダ、ペルー、ポリビアなどから、二十名余が参加しました。



恩納村議会議長 宮平 安徳

新年のごあいさつ

これを機会にもっと深く世界のウチナンチュ、ウチナンチュとの交流を深めて参りたいと思っております。私といたしましては、村政の目標であります「青と緑の豊かな活力ある村」をめざして産業と教育文化、福祉の均衡ある村づくりを図り、村民福祉の向上、海浜独占をなくしたりリゾート観光村の形成に不転の決

意で取り組み、ご期待に添えるよう努力して参る所存でございます。何卒、村の発展のために、今後とも村民の温かいご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。村民皆様の益々のご健康とご発展を心から祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。

感謝申し上げる次第であります。ご承知のとおり、現在の社会、経済情勢の変動は目まぐるしく、二十一世紀を目前に控え、国際化、情報化が急速に進行しつつあり、本村においても克服すべき多くの課題を抱えておられ、行政需要はその量、質とも益々増大、多様化するものなど、まことに厳しいものがあります。私も議決機関と致しましては、より豊かな村づくりを目指し、今後更に創意工夫を重ね、村民皆様方のご期待にこたえるよう決意を新たにしております。どうか本年度も相変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。併せて村民皆様のご健康とご繁栄をお祈り申し上げ新年のごあいさつと致します。



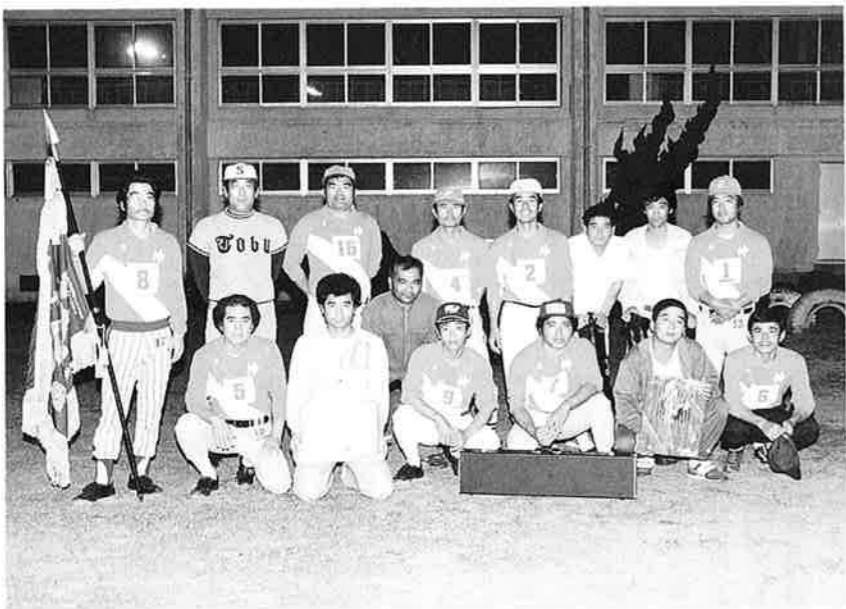
ファーストピッチに名嘉真 スローピッチに仲泊が優勝 壮年ソフトボール大会



ファーストピッチ優勝=名嘉真チーム

恩納村教育委員会主催の第十五壮年ソフトボール大会が十一月四日、村立赤間運動場で行われ、決勝戦は六日ナイターで恩納小中学校運動場で行われました。チーム編成は、三十五才以上の男子で、ファースト

ピッチの部の八チーム、スロピッチの部に十六チームが参加トーナメント方式で各試合に熱戦が繰り広げられました。働きざかりでありながら、運動不足になりがちな壮年を対象に健康体力づくりの



スローピッチ優勝=仲泊チーム

啓発を図るとともに、地域の交流を深めることを目的に行われましたが、珍プレーあり、好プレーありで応援にかけてったお子さんやお母さんから大きな声援が送られました。
です。
*ファーストピッチの部
優勝||名嘉真成人会
準優勝||真栄田成人会
*スローピッチの部
優勝||仲泊成人会
準優勝||宇加地成人会

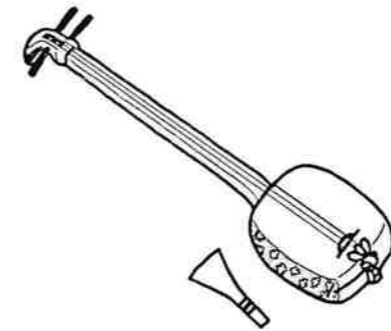
婦人会活動の充実を図る

四十周年記念の演芸のつどい開催

恩納村婦人会

地域の郷土芸能の良さを認識し、継承するとともに婦人の発表の場を持つことで婦人活動の充実を図ることを目的に恩納村婦人会(長堂タツ子会長)主催の『第四回演芸のつどい』が十一月六日、コミュニティセンターにおいて、開催されました。

舞台では、村婦人会による「かぎやで風」のほか、各字婦人会が「秋の踊り」「黒島口説」「松竹梅」「マミドマー」などの踊りを次々と披露し、詰め掛けた観衆から盛んな拍手を浴び、最後には出演者全員で「恩納村音頭」を踊りフィナーレを飾りました。



松竹梅
恩納婦人会



▲大漁節
南恩納婦人会



▲湊くり節
山田婦人会



▲花あしび
富着婦人会

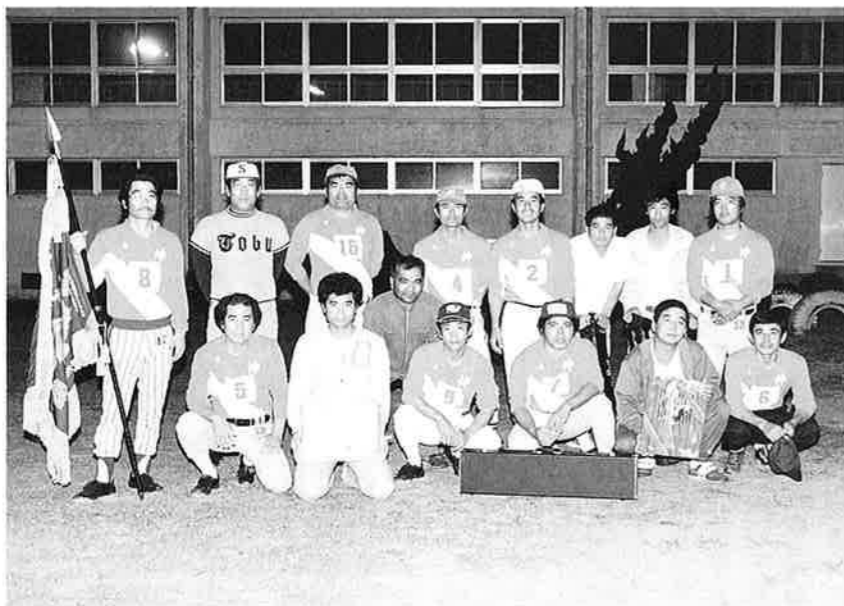
ファーストピッチに名嘉真 スローピッチに仲泊が優勝 壮年ソフトボール大会



ファーストピッチ優勝=名嘉真チーム

恩納村教育委員会主催の第十五壮年ソフトボール大会が十一月四日、村立赤間運動場で行われ、決勝戦は六日ナイターで恩納小中学校運動場で行われました。チーム編成は、三十五才以上の男子で、ファースト

ピッチの部の八チーム、スロピッチの部に十六チームが参加トーナメント方式で各試合に熱戦が繰り広げられました。働きざかりでありながら、運動不足になりがちな壮年を対象に健康体力づくりの



スローピッチ優勝=仲泊チーム

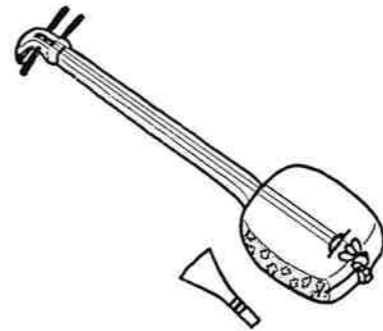
啓発を図るとともに、地域の交流を深めることを目的に行われましたが、珍プレーあり、好プレーありで応援にかけつけたお子さんやお母さんから大きな声援が送られました。
*ファーストピッチの部
優勝||名嘉真成人会
準優勝||真栄田成人会
*スローピッチの部
優勝||仲泊成人会
準優勝||宇加地成人会

婦人会活動の充実を図る

四十周年記念の演芸のつどい開催 恩納村婦人会

地域の郷土芸能の良さを認識し、継承するとともに婦人の発表の場を持つことで婦人活動の充実を図ることを目的に恩納村婦人会(長堂タツ子会長)主催の「第四回演芸のつどい」が十一月六日、コミュニティセンターにおいて、開催されました。

今年、村婦人会創立四十周年記念事業の一環として演芸のつどいが開かれたことから、会場には、千人の観客が詰め掛けました。「かぎやで風」「恩納節」「辺野喜節」で幕開け、続いて主催者あいさつに立った長堂会長は「私たち会員は、四十周年記念事業を成功させよう」と心一つに頑張っています。特に芸能のつどいは、各字婦人会が練習を重ね、今日の披露とな



松竹梅 恩納婦人会



大漁節 南恩納婦人会



湊くり節 山田婦人会



花あしび 富着婦人会

りました。どうか温かいご声援をお願いします。」と述べました。

舞台では、村婦人会による「かぎやで風」のほか、各字婦人会が「秋の踊り」「黒島口説」「松竹梅」「マミドーマー」などの踊りを次々と披露し、詰め掛けた観衆から盛んな拍手を浴び、最後には出演者全員で「恩納村音頭」を踊りフィナーレを飾りました。



また一曲弾けるようになった大正琴

六月三日から十一月四日まで毎週日曜日午後七時から九時まで二十回にわたり南恩納公民館において、公民館講座が開設されました。講座に全日本大正琴連盟沖縄支部長の福本真砂子先生を招き、高齢者と婦人会を対象に約三十名の方が受講しました。

「さくら さくら」「蝶々」「安波節」など十曲以上弾けるようになりました。

福本先生は、宜野湾市から通ってこれられ、宇真栄田の出身で指導にも力が入ったようです。南恩納の盆踊り大会や沖縄県全日本大正琴発表会で講座の成果を発表しました。講座修了講座後も生涯学習・趣味のサークルとして活動が続き、今後も長期的な自主活動として期待されます。

南恩納公民館講座成功裡に修了



公民館講座修了日には全員そろって記念写真

成人おめでとう

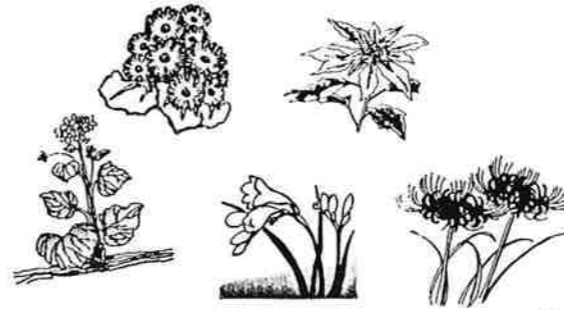
—— はたちの献血キャンペーン ——

ありがとう

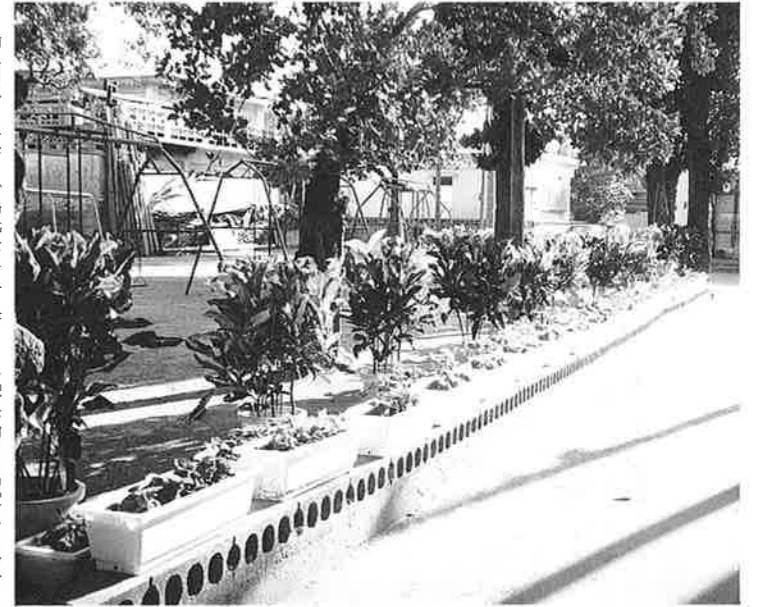
あなたの温かな心の贈り物



成人の日
(1月15日)



沖縄一に輝く 仲泊区 美化コンクール



仲泊婦人会(島袋真子会長)が十月三十日に行われました第二十回沖縄美化コンクール(県婦人連合会、緑と花のアイランド実行委員会、沖縄タイムス社主催)でみごと沖縄一(最優秀賞)に輝きました。

仲泊婦人会の会員は、約五百十人。これまで婦人会、老人会、成人会が地域の美

化運動に地道に取り組んできました。

毎週日曜日は、部落全体の清掃日で御願所、慰霊塔、公民館、アシビナア、道路沿いにいたるまで大掛かりな清掃が行われています。道路沿いなどに置かれた千個余のプランターには、幾種類もの花が咲きみだれています。

平和への誓い新たに 恩納村戦没者慰霊祭



誓いの言葉を述べる比嘉村長

沖縄戦で貴い命を失った村出身者の霊を慰める恩納村戦没者慰霊祭(村主催)十一月二十日、「慰霊之塔」において遺族や村関係者が参列してしめやかに行われました。

一分間の黙とうで慰霊祭は始まり、比嘉茂政村長、宮平安徳議長他各団体長が焼香をしました。比嘉村長は「二度と先の大戦の悲劇



焼香される遺族関係者

を起こさないことと、これらの戦争犠牲者の方々に對する処置を構ることが平和と繁栄の時代に生きていくものの責務であると考え、これからは平和で住みよい村を築き上げるためにより一層努力します。」と述べました。

最後に参加者一人ひとりが慰霊之塔に向かい焼香をしました。